

イベント 2.28

京都造形芸術大学アートプロデュース学科×enoco

## 「わたしたちがみた当世美術館事情10 2015年度美術館調査」 報告会&フリーディスカッション

[トップ](#) >> [イベント](#) >> 「わたしたちがみた当世美術館事情10 2015年度美術館調査」 報告会&フリーディスカッション



いま、美術館・アートセンター、そして文化芸術のありよう（状況と理想）が大きく変容しています。この報告会は、その生々しい変化を、芸術大学の学生ならではの視点と手法でとらえ、社会に発信し、共有と議論の場を設けることを目的としています。

京都造形芸術大学アートプロデュース学科では、2004年度より全国の実美術館、アートセンター、公共ホール、オーケストラなどを対象に、活動の実態や課題をアンケート、街頭インタビューなどで調査。改善の提案をふくめて報告書『わたしたちがみた当世美術館事情』を作成してきました。

そこで浮かび上がってきたのは、日本における美術館および文化芸術をとりまく状況の厳しさと、奮闘する関係者の方々の姿でした。一方で、美術館や文化芸術の役割、理想とする在り方が変化していることもみえてきました。調査を通して学生たちが捉えた美術館・文化芸術は、もはや永遠不変の美の殿堂ではなく、私たち市民と一緒に考え、悩み、成長する「場」へと移行しているようです。

報告会前半では、学生からの調査報告を行い、後半ではゲストを招いてのフリーディスカッションを行います。たくさんの方からのご意見をいただき、共に成長する「場」になることを願っています。

（2015年度美術館調査担当教員 熊倉敬聡、山下里加）

日時：2016年2月28日（日） 14時～18時

会場：大阪府立江之子島文化芸術創造センター

参加費：無料（予約不要）

ゲスト：

富澤治子（熊本市現代美術館 主任学芸員）、

高坂玲子（大阪府立江之子島文化芸術創造センター 企画部門プログラムディレクター）

若林朋子（プロジェクト・コーディネーター/プランナー）

主催：京都造形芸術大学アートプロデュース学科

共催：大阪府立江之子島文化芸術創造センター

問合せ先：

京都造形芸術大学アートプロデュース学科

電話 075-791-9296

大阪府立江之子島文化芸術創造センター

TEL:06-6441-8050

=====

ゲスト紹介

=====

### 富澤治子（熊本市現代美術館 主任学芸員）

調査を終えた学生の多くが推薦する熊本市現代美術館。活動内容の充実ぶりに加え、館の使命を自認しながら更新成長し続ける。その姿勢の原点を現場の学芸員からうかがう。

### 高坂玲子（大阪府立江之子島文化芸術創造センター 企画部門プログラムディレクター）

2012年開館の新しいアートセンター。様々な知恵と工夫をこらして大阪府にソーシャルなアートとデザインの種を蒔き続ける。ユニークな運営形態とともにその戦術を共有する。

**若林朋子（プロジェクト・コーディネーター/プランナー）**

公益社団法人企業メセナ協議会に勤務後、フリーランスに。文化芸術に関する調査と評価に造詣が深く、かつ現場の声に耳をすまし、本当の問題は何かをさぐりあてて。現状をふまえ、未来をともに語る。

サイトポリシー・ プライバシーポリシー	> enocolについて	> お知らせ・プレスリリース	Like 16 ツイート	^
指定管理者	> 事業紹介	> メルマガ登録		
バナー広告募集	> フロアガイド	> ニュースレター		
	> レンタルスペース	> お問い合わせ		
		> アクセス		